

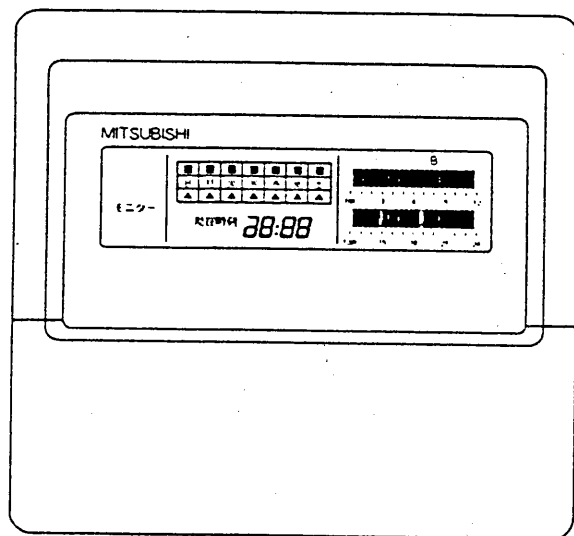
MITSUBISHI

三菱電機 **ビル** 空調管理システム

スケジュールタイマー

形名 PAC-YT30ST

取扱説明書



もくじ



ページ

1. 安全のために必ず守ること	1
2. 仕様	3
3. 各部の名称とはたらき	4
4. 現在時刻の合わせかた	5
5. 現在曜日の合わせかた	6
6. テイリータイマー設定方法	7
7. ウィークリー設定方法	8
8. タイマー運転動作説明	9
9. 停電補償時間	10

- ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みください。
- この取扱説明書は大切に保存しておいてください。

1 安全のために必ず守ること

- ご使用の前に、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
表示と意味は次のようになっています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結び付く可能性があるもの。
 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結び付くもの。

- お読みになった後は、据付説明書とともに、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
また、お使いになる方が代わる場合は、必ず本書と据付説明書をお渡しください。

警告

お客さま自身で据付けはしない。

据付けは、販売店または専門業者に依頼してください。ご自分で据付け工事をされ不備があると感電、火災等の原因になります。

据付け状態を確認する。

本機が落下しないよう、堅固な場所に固定されていることをご確認ください。

定格の電源になっているか確認する。

火災や本機の故障の原因になることがあります。

運転中にパネルやガードを外さない。

機器の充電部に触れるとやけどや感電によりケガの原因になります。

異常時は運転を停止する。

異常時（こげ臭い等）は、運転を停止して電源スイッチを切り、販売店にご相談ください。異常のまま運転を続けると故障や感電・火災等の原因になります。

本機を移設する場合は、販売店または専門業者にご相談ください。
据付けに不備があると感電、火災等の原因になります。

本機を廃棄する場合は、販売店にご相談ください。

改造・修理は絶対にしない。

修理に不備があると感電、火災等の原因になります。また、修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

本機にエラー表示が出て運転しなかったり、不具合が発生した場合は運転を中止し、販売店にご連絡ください。
そのままにしておくと火災や故障の原因になることがあります。

⚠ 注意

本機の周りに危険物を置かない。

可燃性ガスの漏れるおそれがある場所への設置は行なわないでください。万一ガスが漏れて本機の周囲に溜まると発火の原因になることがあります。

本機を水洗いしない。

感電の原因になることがあります。

濡れた手でスイッチを操作しない。

感電の原因になることがあります。

特殊用途に使用しない。

この製品は、三菱電機ビル空調管理システム用です。他の空調機管理あるいは別の用途には使用しないでください。
誤動作の原因となります。

殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹きつけない。

可燃性スプレー等を本機の近くに置いたり、本機に直接吹きかけないでください。

発火の原因になることがあります。

特殊環境には使用しない。

油（機械油を含む）、蒸気、硫化ガスなどの多い場所で使用しますと、性能を著しく低下させたり、部品が破損したりする場合があります。

スイッチを先のとがったもので押さない。

破損、故障の原因になることがあります。

使用温度範囲を守る。

使用温度範囲を守ってください。使用温度範囲から外れたところで使用しますと重大な故障の原因になります。

使用温度範囲は取扱説明書の仕様表をご確認ください。

また、取扱説明書に記載がない場合は0℃～40℃となります。

このたびは、三菱電機 **ビル** 空調管理システム用スケジュールタイマーをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
このスケジュールタイマーは次の機能を備えています。

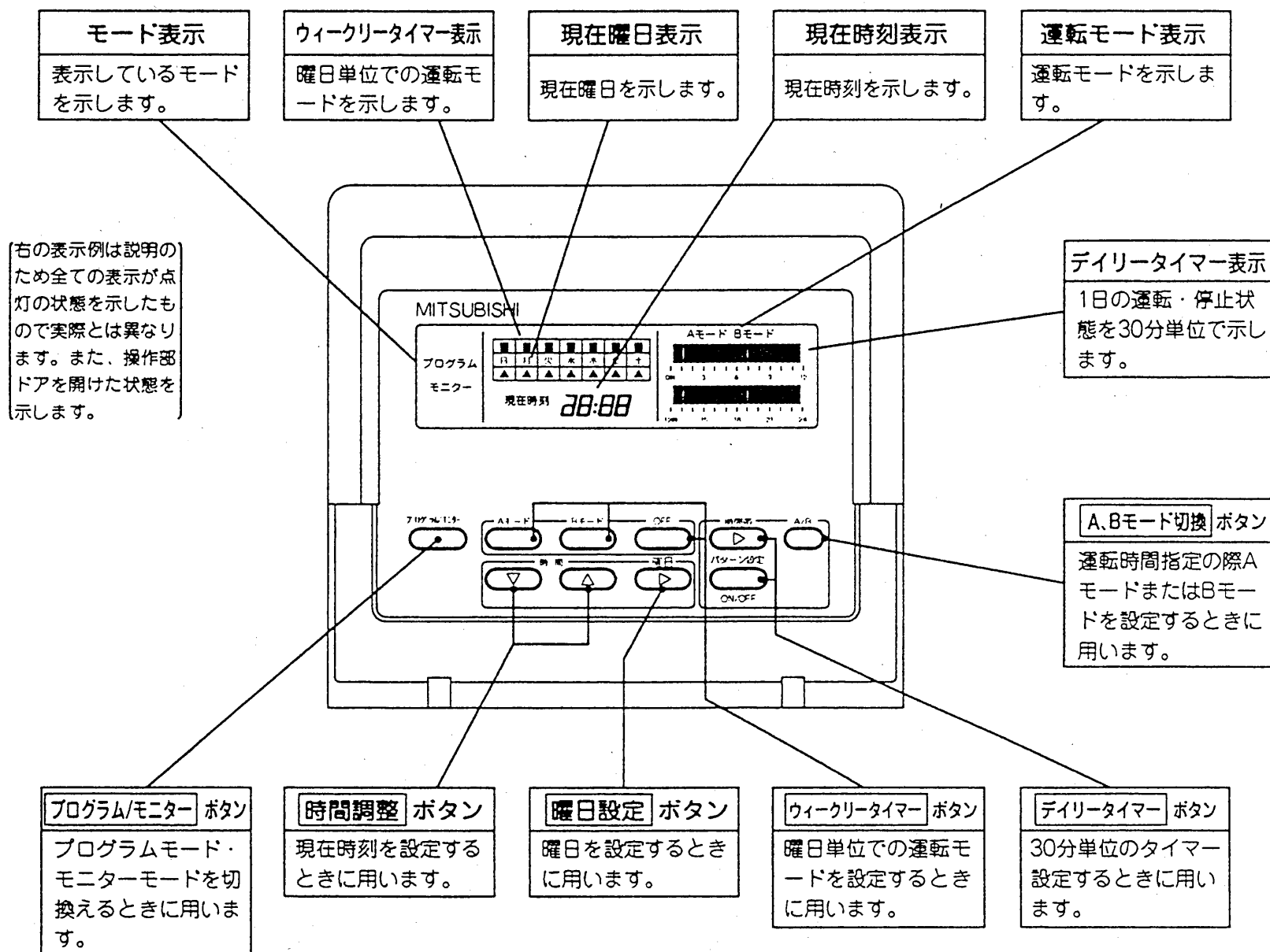
- (1) 1日24時間を30分単位でエアコンのON/OFFが設定できます。(デイリータイマー機能) また、24時間の運転パターンは、独立に2つまで登録できます。(Aモード、Bモード)
- (2) 曜日ごとに(1)のデイリータイマー運転パターン、Aモード及びBモードを選択できます。
(ウィークリータイマー機能)

2 仕 様

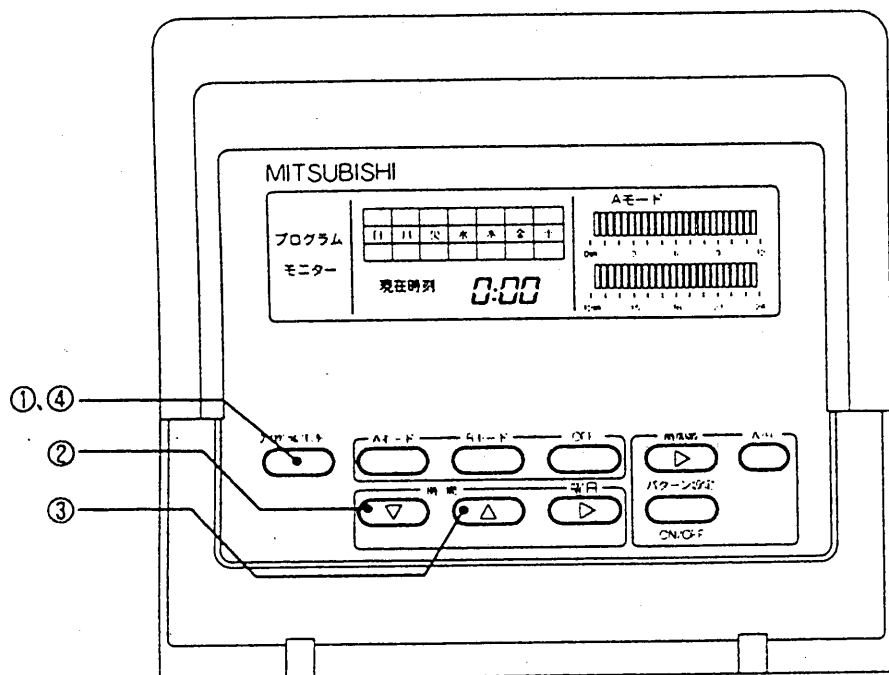
スケジュールタイマー仕様

名	称	スケジュールタイマー
形	名	PAC-YT30ST
外 形 寸 法	(mm)	120×130×19
取 付 方 式		壁面取付
時 計 方 式		水晶発振方式
時 計 精 度		±50秒/月 (25℃時)
表 示	時 刻 表 示	液晶表示
	曜 日 表 示	液晶表示
	タイマー設定表示	液晶表示
プ ロ グ ラ ム 周 期		24時間
タイマー設定単位		30分
セ ッ ト ポ イ ン ト 数		48点/日

3 各部の名称とはたらき



4 現在時刻の合わせかた



① **プログラム/モニター** ボタンを押し、「プログラム」モードに切替えます。

② 時刻を進める場合は、時計調整ボタン **▲** を押し、時刻を合わせます。

- **▲** ボタンを1回押すごとに1分進み、連続して押した場合、1分単位で進み、さらに分下桁が0になった時から10分単位で進みます。

③ 時刻を戻す場合は、時計調整ボタン **▼** を押し、時刻を合わせます。

- **▼** ボタンを1回押すごとに1分戻り、連続して押した場合、1分単位で戻り、さらに分下桁が0になった時から10分単位で戻ります。

※ **時計調整** ボタン **▲** ・ **▼** が押された時点で、秒は0秒にセットされ、時計は動作を開始します。

④ 調整終了後は、**プログラム/モニター** ボタンを押し、「モニター」モードに戻します。

※現在時刻表示部は、後で説明するようにデイリータイマー調整時は、調整の対象となる時間帯（30分単位）の始点時間（例えば、0:00～0:30の時間帯では0:00）を表示します。始点時間帯を表示している状態から、現在時刻表示に戻すには、時計調整ボタン **▲** か **▼** を1回押すか、**プログラム/モニター** ボタンを押して「モニター」モードにしてください。

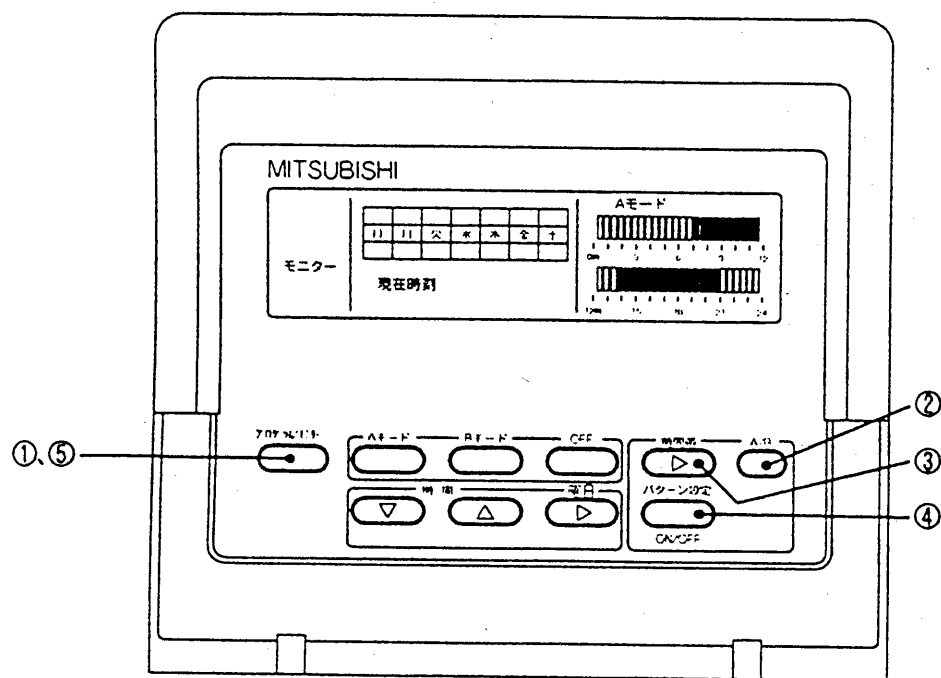
5 現在曜日の合わせかた



- ご注意

- 48時間以内の停電に対しては、内蔵の電池により、時計は動作します。

6 デイリータイマー設定方法



- ① **プログラム/モニター** ボタンを押し、「プログラム」モードに切替えます。
- ② **A/B** ボタンを押し、モードの選択をします。
- ③ この時、現在時刻に該当するブロックが点滅しています。この点滅しているブロックを **▶** (進める) ボタンを押して設定したい時刻に移動させます。移動させますと、その時間帯の始点時間が現在時刻表示部に表示されます。
- ④ 設定パターンを次の通り指定します。
ON/OFF ボタンを押す毎にブロック内の表示が「点灯」↔「消灯」と設定が変わります。

〔運転ONとしたい〕→ **ON/OFF** を押す→そのブロックが点灯します→点滅ブロックが次に移動

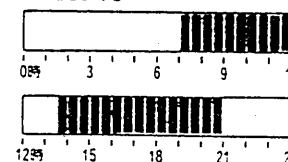
〔運転OFFとしたい〕→ **ON/OFF** を押す→そのブロックが消灯します→点滅ブロックが次に移動

※デイリータイマー設定 (例)

7:00~12:00、13:30~21:00 点灯→エアコン運転ON

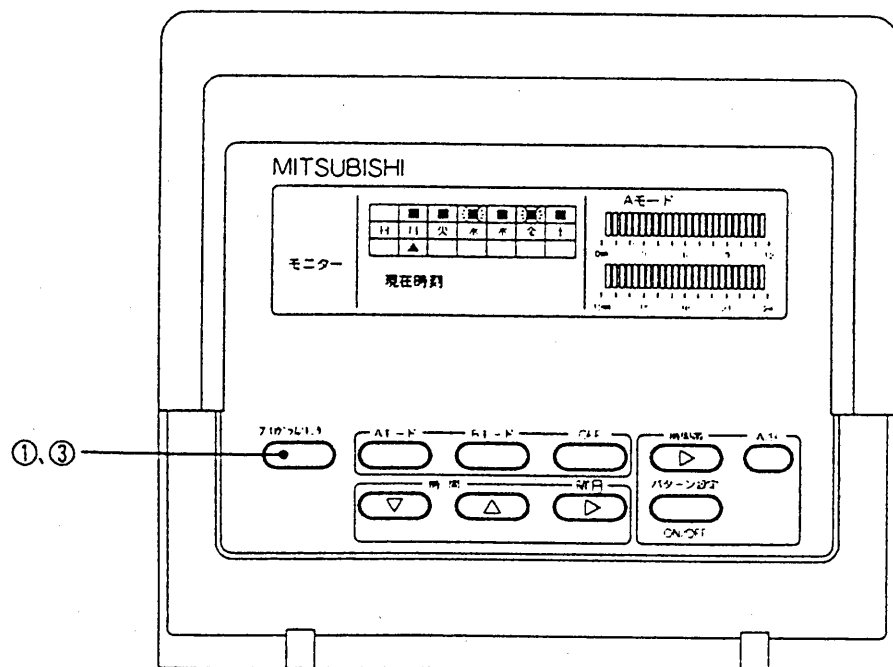
21:00~7:00、12:00~13:30 消灯→エアコン運転OFF

液晶表示



- ⑤ 設定が終了したら、**プログラム/モニター** ボタンを押し、「モニター」モードに戻します。

7 ウィークリータイマー設定方法



- ① **プログラム/モニター** ボタンを押し、「プログラム」モードに切替えます。
- ② この時、現在曜日の上段部分が点滅します。ウィークリータイマー運転Aモードを選択した場合は**Aモード**を、Bモードを選択した場合は**Bモード**を、選択しない場合は**OFF**を押します。
(連続して設定したい場合は、ボタンを押し続けることにより可能です。)
※Aモード—点灯 Bモード—点滅 OFFモード—消灯
- ③ 設定終了後、**プログラム/モニター** ボタンを押し、「モニター」モードに戻します。

※ウィークリータイマー設定(例)

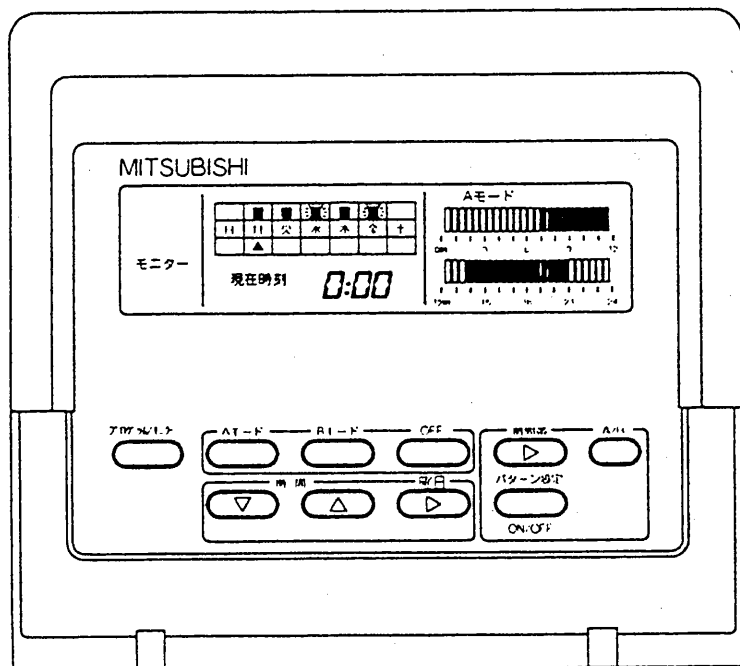
月・火・木……Aモード運転
 水・金……………Bモード運転
 土・日……………停止

液晶表示

	■	■	▨	■	▨	
日	月	火	水	木	金	土
	▲					

■……点灯、▨……点滅

8 タイマー運転動作説明



(1) リモコンと接続した場合

- ① リモコンの **タイマー/連続** または **タイマー** ボタンを押して、「タイマー」モードにします。

「タイマー」モードにしないと、スケジュールタイマーの運転パターンは無効となります。

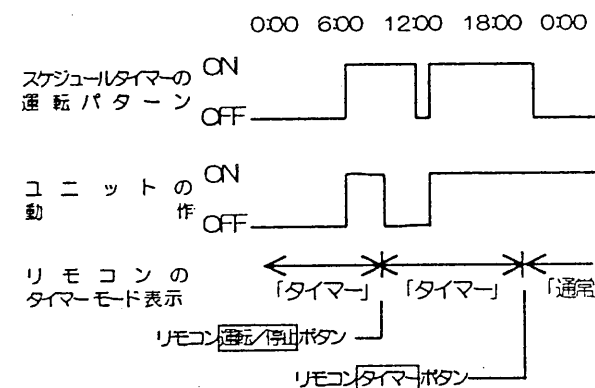
スケジュールタイマーが接続されている場合、リモコンの24時間入・切タイマーは使用できません。

- ② リモコンを「タイマー」モードで運転中、**運転/停止** ボタンを押すと「タイマー」モードで、停止状態となります。また、「タイマー」モードで停止中、**運転/停止** ボタンを押すと「タイマー」モードで、運転状態となります。

下記設定パターンの例を使って説明

左図の場合

7:00～12:00 13:30～21:00 点灯→エアコン運転ON
21:00～7:00 12:00～13:30 消灯→エアコン運転OFF



9 停電補償時間

スケジュールタイマーでは、停電時に時計機能をリモコン内蔵の電池によりバックアップすることができます。

●停電補償時間……約 48 時間 (25℃)

ご注意 ●初回電源投入時及び48時間以上の停電後は、バックアップ電池が充電完了するまでおよそ30分かかります。



冷熱システム製作所 〒640-8688 和歌山市手平6-5-66
☎(073)436-2111〈大代表〉

WTO2994X02